

令和2年度 学校評価報告書 (目標設定・実施結果)

視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価 (月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
1 教育課程 学習指導	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒の多岐にわたる進路希望に応じた多彩な教育課程を編成し、ICT利活用授業の研究を推進する。</li> <li>生徒の主体的な行動を促し、生徒会活動やボランティア活動を充実させ、学校行事を活性化させる。</li> </ul>	<p>①新学習指導要領を踏まえた教育課程を編成する。 ICT利活用授業研究推進校として、指定第Ⅱ期の2年目とした研究開発を目標とする。</p> <p>②活気のある学校生活を維持するため生徒のさまざまな主体的な活動を支援する。</p>	<p>①-1教科代表によるカリキュラム検討委員会において、十分に協議を重ね、教育課程を編成する。</p> <p>①-2生徒の学力の向上につながるための、ICTを利活用した授業を全教員が展開する。</p> <p>②生徒が主体的に活動できるよう本年度の現状を踏まえて行事のあり方を工夫する。</p>	<p>①-1教育課程を編成出来たか。</p> <p>①-2ICT利活用授業の実施率(100%)を達成出来たか。</p> <p>②学校行事において生徒が主体的に活動できたか。 (アンケート)</p>					
2 (幼児・児童・)生徒指導・支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本的な生活習慣を定着させるとともに、規範意識を高める。</li> <li>部活動を活性化し、生徒の自主性を育むとともに、教育相談を充実させ、インクルーシブ教育の視点に立った個に応じた支援を行う。</li> </ul>	<p>①SMAPや生活見直し週間等の指導の実践を通して規範意識を高め、問題行動やいじめの防止と交通安全指導に取り組み、安心・安全な学校をつくる。</p> <p>②部活動への興味関心を高め、活発に活動できるようにする。</p>	<p>①-1年間3回の生活見直し週間、年間4回のSMAP実施週間や適時行う校外自転車乗車指導により、生徒へ声かけを行う。</p> <p>①-2いじめの早期発見のために、年間2回の学校生活アンケートを実施する。</p> <p>②警察や交通安全協会等と連携して交通安全行事(交通安全デー、スケアードストリート等)を実施する。</p> <p>②部活動加入促進のため、各部のホームページやポスター制作等を通して、部活動参加の意識を活性化する。</p>	<p>①-1SMAP実施週間での声かけが、基本的な生活習慣の定着等、生徒の指導に生かされたか。特別指導件数が減少したか。</p> <p>①-2学校生活アンケートがいじめの早期発見に有効であったか。</p> <p>②-1自転車乗車マナーに関する近隣からの苦情の減少。</p> <p>②-2交通事故件数の減少。</p> <p>②部活動加入率の上昇がみられたか。</p>					

視点	4年間の目標 (令和2年度策定)	1年間の目標	取組の内容		校内評価		学校関係者評価 (月 日実施)	総合評価(月 日実施)	
			具体的な方策	評価の観点	達成状況	課題・改善方策等		成果と課題	改善方策等
3	進路指導・支援	<p>・教科や総合的な探究の時間の学びを通じて、自分なりの職業観や勤労観を身につけ、自らの夢や希望を見出せるよう支援する。</p> <p>・多様な進路希望に応じたキャリア教育を実践し、進路実現を図る。</p>	<p>①総合的な探究の時間を通じて、自己の適性や能力を理解し、職業観や勤労観を持たせるような職業調べを行う。</p> <p>②進路ガイダンスや掲示板、進路通信を通じて多様な進路に応じた情報提供を行い、卒業時の進路未定者をできるだけ少なくする。</p>	<p>①1年次では進路適性検査を実施し自己理解を深め、2年生以降は小論文指導、インターシップを通じて職業観、勤労観を意識させる。</p> <p>②-1年1回の進路ガイダンスの実施、進路通信を隔月発行し、多様な進路についての知識を深める。</p> <p>②-2担任による進路面談を学期毎に実施し、保護者との進路面談を年1回は実施する。</p>	<p>①-1適性検査、小論文指導を通じて、インターシップ参加者が増加したか。</p> <p>①-2総合的な探究の時間を通して学んだ進路について、学年末に発表を行うことで職業観、勤労観が深まったか。</p> <p>(アンケート)</p> <p>②-1進路ガイダンスの実施、進路通信の発行ができたか。</p> <p>②-2生徒一人ひとりの進路希望が実現した割合。</p> <p>(アンケート)</p>				
4	地域等との協働	<p>・外部資源を活用して地域と共に歩む学校づくりを目指し、地域との協働・連携を一層強める。</p> <p>・総合的な探究の時間や部活動、ボランティア活動を通じて、地域と連携の充実を図る。</p>	<p>①学校運営協議会を中心に、高校生が地域の行事やボランティア活動に積極的に参加することにより、地域との協働・連携の充実を図る。</p> <p>②各種行事のPR方法の工夫ホームページの定期的な更新と内容の充実を図る。</p>	<p>①学校運営協議会の地域連携部会を中心に、公民館等の行事に部活動・生徒会単位での参加やボランティア活動で協力する。</p> <p>②コンテンツ管理システム(CMS)による学校ホームページを公開し、内容を定期的に更新する。</p>	<p>①地域のイベントに参加・協力した生徒が昨年度比で5名以上増えたか。</p> <p>②-1コンテンツ管理システム(CMS)に移行出来たか。</p> <p>②-2各コンテンツのアクセス数が1割増加したか。</p>				
5	学校管理 学校運営	<p>・学校環境の整備と防災・防犯意識を高め、安全教育を充実させる。</p> <p>・事故・不祥事防止の徹底を図るとともに、教員のワークライフバランスを推進するために、働き方改革を推進する。</p>	<p>①防災に係る学校環境の整備と、地域と連携した防災教育や安全教育を充実させる。</p> <p>②職員による事故防止に関する主体的な取組により、事故・不祥事ゼロを達成する。</p>	<p>①喫食訓練を含んだ災害図上訓練(DIG)を実施し、生徒の自主的な防災意識の醸成を図る。</p> <p>②不祥事防止研修を毎月実施し、職員の意識啓発を図り不祥事ゼロを目指す。</p>	<p>①生徒自身が防災に係る意識を高めることが出来たか。</p> <p>(アンケート)</p> <p>②不祥事ゼロを達成出来たか。ヒヤリハットは無かったか。</p>				